

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所 20 km 圏内海域 > < 1/8 >  
 ( 同所港湾内を除く )

( データ集約 : 10/18 )

試料名 ( 部位 )	採取場所 ( 地点番号 )	採取日	試料濃度 ( Bq / kg ( 生 ) ) ( 半減期 )		
			Cs - 134 ( 約 2 年 )	Cs - 137 ( 約 30 年 )	Cs 合計
ガザミ(全体)	太田川沖合1km付近(T-S1)	平成25年9月6日	ND	ND	ND
コモンカスベ(筋肉)	太田川沖合1km付近(T-S1)	平成25年9月6日	35	79	114
ニベ(筋肉)	太田川沖合1km付近(T-S1)	平成25年9月6日	4.6	12	16.6
ヒラツメガニ(全体)	太田川沖合1km付近(T-S1)	平成25年9月6日	ND	ND	ND
ヒラメ(筋肉)	太田川沖合1km付近(T-S1)	平成25年9月6日	28	63	91
ガザミ(全体)	小高区沖合3km付近(T-S2)	平成25年9月6日	ND	ND	ND
コモンカスベ(筋肉)	小高区沖合3km付近(T-S2)	平成25年9月6日	19	46	65
ヒラツメガニ(全体)	小高区沖合3km付近(T-S2)	平成25年9月6日	ND	6.6	6.6
ヒラメ(筋肉)	小高区沖合3km付近(T-S2)	平成25年9月6日	6.6	17	23.6
ホシザメ(筋肉)	小高区沖合3km付近(T-S2)	平成25年9月6日	3.5	8.4	11.9

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約3.9Bq/kg(生)、Cs-137が約3.7Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値(平成24年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計:100Bq/kg。

分析は東京パワーテクノロジー株式会社にて実施

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所 20 km 圏内海域 > < 2/8 >  
 ( 同所港湾内を除く )

( データ集約 : 10/18 )

試料名 ( 部位 )	採取場所 ( 地点番号 )	採取日	試料濃度 ( Bq / kg ( 生 ) ) ( 半減期 )		
			Cs - 134 ( 約 2 年 )	Cs - 137 ( 約 30 年 )	Cs 合計
マコガレイ ( 筋肉 )	小高区沖合 3 km 付近 ( T-S2 )	平成 25 年 9 月 6 日	20	47	67
メジロザメ属 ( 筋肉 )	小高区沖合 3 km 付近 ( T-S2 )	平成 25 年 9 月 6 日	6.0	9.9	15.9
イシガレイ ( 筋肉 )	請戸川沖合 3 km 付近 ( T-S3 )	平成 25 年 9 月 13 日	ND	ND	ND
ガザミ ( 全体 )	請戸川沖合 3 km 付近 ( T-S3 )	平成 25 年 9 月 13 日	ND	ND	ND
カスザメ ( 筋肉 )	請戸川沖合 3 km 付近 ( T-S3 )	平成 25 年 9 月 13 日	29	75	104
コモンカスベ ( 筋肉 )	請戸川沖合 3 km 付近 ( T-S3 )	平成 25 年 9 月 13 日	29	72	101
ニベ ( 筋肉 )	請戸川沖合 3 km 付近 ( T-S3 )	平成 25 年 9 月 13 日	ND	5.1	5.1
ヒラメ ( 筋肉 )	請戸川沖合 3 km 付近 ( T-S3 )	平成 25 年 9 月 13 日	ND	6.0	6.0
ホウボウ ( 筋肉 )	請戸川沖合 3 km 付近 ( T-S3 )	平成 25 年 9 月 13 日	ND	7.0	7.0
ホシザメ ( 筋肉 )	請戸川沖合 3 km 付近 ( T-S3 )	平成 25 年 9 月 13 日	3.7	10	13.7

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約4.4Bq/kg(生)、Cs-137が約4.0Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値 (平成24年4月1日以降) Cs-134、Cs-137の合計 : 100Bq/kg。

分析は東京パワーテクノロジー株式会社にて実施

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所 20 km 圏内海域 > < 3/8 >  
 ( 同所港湾内を除く )

( データ集約 : 10/18 )

試料名 ( 部位 )	採取場所 ( 地点番号 )	採取日	試料濃度 ( Bq / kg ( 生 ) ) ( 半減期 )		
			Cs - 134 ( 約 2 年 )	Cs - 137 ( 約 30 年 )	Cs 合計
マダイ ( 筋肉 )	請戸川沖合 3 km 付近 ( T-S3 )	平成 25 年 9 月 13 日	ND	4.9	4.9
マトウダイ ( 筋肉 )	請戸川沖合 3 km 付近 ( T-S3 )	平成 25 年 9 月 13 日	3.6	6.1	9.7
アカエイ ( 筋肉 )	1F 敷地沖合 3 km 付近 ( T-S4 )	平成 25 年 9 月 13 日	12	31	43
ガザミ ( 全体 )	1F 敷地沖合 3 km 付近 ( T-S4 )	平成 25 年 9 月 13 日	ND	ND	ND
カスザメ ( 筋肉 )	1F 敷地沖合 3 km 付近 ( T-S4 )	平成 25 年 9 月 13 日	21	39	60
コモンカスベ ( 筋肉 )	1F 敷地沖合 3 km 付近 ( T-S4 )	平成 25 年 9 月 13 日	51	120	171
ニベ ( 筋肉 )	1F 敷地沖合 3 km 付近 ( T-S4 )	平成 25 年 9 月 13 日	ND	9.7	9.7
ババガレイ ( 筋肉 )	1F 敷地沖合 3 km 付近 ( T-S4 )	平成 25 年 9 月 13 日	19	48	67
ヒラメ ( 筋肉 )	1F 敷地沖合 3 km 付近 ( T-S4 )	平成 25 年 9 月 13 日	11	17	28
マダイ ( 筋肉 )	1F 敷地沖合 3 km 付近 ( T-S4 )	平成 25 年 9 月 13 日	5.6	11	16.6

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約4.4Bq/kg(生)、Cs-137が約3.6Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値 (平成24年4月1日以降) Cs-134、Cs-137の合計 : 100Bq/kg。

分析は東京パワーテクノロジー株式会社にて実施

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所 20 km 圏内海域 > < 4/8 >  
 ( 同所港湾内を除く )

( データ集約 : 10/18 )

試料名 ( 部位 )	採取場所 ( 地点番号 )	採取日	試料濃度 ( Bq / kg ( 生 ) ) ( 半減期 )		
			Cs - 134 ( 約 2 年 )	Cs - 137 ( 約 30 年 )	Cs 合計
マトウダイ ( 筋肉 )	1F敷地沖合 3 km 付近 ( T-S4 )	平成25年9月13日	ND	ND	ND
メジロザメ属 ( 筋肉 )	1F敷地沖合 3 km 付近 ( T-S4 )	平成25年9月13日	ND	7.7	7.7
アイナメ ( 筋肉 )	木戸川沖合 2 km 付近 ( T-S5 )	平成25年9月20日	18	47	65
コモンカスベ ( 筋肉 )	木戸川沖合 2 km 付近 ( T-S5 )	平成25年9月20日	28	79	107
ドチザメ ( 筋肉 )	木戸川沖合 2 km 付近 ( T-S5 )	平成25年9月20日	33	79	112
ニベ ( 筋肉 )	木戸川沖合 2 km 付近 ( T-S5 )	平成25年9月20日	4.4	12	16.4
ヒラメ ( 筋肉 )	木戸川沖合 2 km 付近 ( T-S5 )	平成25年9月20日	22	52	74
ホシザメ ( 筋肉 )	木戸川沖合 2 km 付近 ( T-S5 )	平成25年9月20日	ND	6.1	6.1
マダイ ( 筋肉 )	木戸川沖合 2 km 付近 ( T-S5 )	平成25年9月20日	ND	7.7	7.7
アイナメ ( 筋肉 )	2F敷地沖合 2 km 付近 ( T-S7 )	平成25年9月20日	15	38	53

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約4.5Bq/kg(生)、Cs-137が約2.7Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値 ( 平成24年4月1日以降 ) Cs-134、Cs-137の合計 : 100Bq/kg。

分析は東京パワーテクノロジー株式会社にて実施

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所 20 km 圏内海域 > < 5/8 >  
 ( 同所港湾内を除く )

( データ集約 : 10/18 )

試料名 ( 部位 )	採取場所 ( 地点番号 )	採取日	試料濃度 ( B q / k g ( 生 ) ) ( 半減期 )		
			C s - 1 3 4 ( 約 2 年 )	C s - 1 3 7 ( 約 3 0 年 )	C s 合計
コモンカスベ(筋肉)	2F敷地沖合 2 km 付近(T-S7)	平成25年9月20日	23	51	74
シロメバル(筋肉)	2F敷地沖合 2 km 付近(T-S7)	平成25年9月20日	110	240	350
ニベ(筋肉)	2F敷地沖合 2 km 付近(T-S7)	平成25年9月20日	4.0	11	15
ヒラメ(筋肉)	2F敷地沖合 2 km 付近(T-S7)	平成25年9月20日	13	25	38
マコガレイ(筋肉)	2F敷地沖合 2 km 付近(T-S7)	平成25年9月20日	11	22	33
カナガシラ(筋肉)	小高区沖合 1.5 km 付近(T-B1)	平成25年9月24日	ND	ND	ND
コモンカスベ(筋肉)	小高区沖合 1.5 km 付近(T-B1)	平成25年9月24日	16	36	52
チダイ(筋肉)	小高区沖合 1.5 km 付近(T-B1)	平成25年9月24日	ND	ND	ND
ヒラメ(筋肉)	小高区沖合 1.5 km 付近(T-B1)	平成25年9月24日	9.7	20	29.7
ホウボウ(筋肉)	小高区沖合 1.5 km 付近(T-B1)	平成25年9月24日	ND	8.2	8.2

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約4.4Bq/kg(生)、Cs-137が約3.7Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値(平成24年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計:100Bq/kg。

分析は東京パワーテクノロジー株式会社にて実施

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所 20 km 圏内海域 > < 6/8 >  
 ( 同所港湾内を除く )

( データ集約 : 10/18 )

試料名 ( 部位 )	採取場所 ( 地点番号 )	採取日	試料濃度 ( Bq / kg ( 生 ) ) ( 半減期 )		
			Cs - 134 ( 約 2 年 )	Cs - 137 ( 約 30 年 )	Cs 合計
イシガレイ ( 筋肉 )	請戸川沖合 18 km 付近 ( T-B2 )	平成 25 年 9 月 24 日	ND	7.6	7.6
ギンアナゴ ( 筋肉 )	請戸川沖合 18 km 付近 ( T-B2 )	平成 25 年 9 月 24 日	ND	7.3	7.3
コモンカスベ ( 筋肉 )	請戸川沖合 18 km 付近 ( T-B2 )	平成 25 年 9 月 24 日	33	65	98
ジンドウイカ ( 全体 )	請戸川沖合 18 km 付近 ( T-B2 )	平成 25 年 9 月 24 日	ND	ND	ND
チダイ ( 筋肉 )	請戸川沖合 18 km 付近 ( T-B2 )	平成 25 年 9 月 24 日	ND	4.5	4.5
ヒラメ ( 筋肉 )	請戸川沖合 18 km 付近 ( T-B2 )	平成 25 年 9 月 24 日	4.9	8.8	13.7
ハウボウ ( 筋肉 )	請戸川沖合 18 km 付近 ( T-B2 )	平成 25 年 9 月 24 日	6.9	16	22.9
ホシザメ ( 筋肉 )	請戸川沖合 18 km 付近 ( T-B2 )	平成 25 年 9 月 24 日	ND	7.0	7.0
マアジ ( 筋肉 )	請戸川沖合 18 km 付近 ( T-B2 )	平成 25 年 9 月 24 日	ND	ND	ND
マガレイ ( 筋肉 )	請戸川沖合 18 km 付近 ( T-B2 )	平成 25 年 9 月 24 日	ND	7.6	7.6

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約4.4Bq/kg(生)、Cs-137が約3.8Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値 (平成24年4月1日以降) Cs-134、Cs-137の合計 : 100Bq/kg。

分析は東京パワーテクノロジー株式会社にて実施

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所 20 km 圏内海域 > < 7/8 >  
( 同所港湾内を除く )

( データ集約 : 10/18 )

試料名 ( 部位 )	採取場所 ( 地点番号 )	採取日	試料濃度 ( Bq / kg ( 生 ) ) ( 半減期 )		
			Cs - 134 ( 約 2 年 )	Cs - 137 ( 約 30 年 )	Cs 合計
マトウダイ ( 筋肉 )	請戸川沖合 18 km 付近 ( T-B2 )	平成 25 年 9 月 24 日	ND	8.2	8.2
メイタガレイ ( 筋肉 )	請戸川沖合 18 km 付近 ( T-B2 )	平成 25 年 9 月 24 日	ND	ND	ND
イシガレイ ( 筋肉 )	1F 敷地沖合 10 km 付近 ( T-B3 )	平成 25 年 9 月 7 日	4.9	15	19.9
カナガシラ ( 筋肉 )	1F 敷地沖合 10 km 付近 ( T-B3 )	平成 25 年 9 月 7 日	ND	4.1	4.1
コモンカスベ ( 筋肉 )	1F 敷地沖合 10 km 付近 ( T-B3 )	平成 25 年 9 月 7 日	20	58	78
ヒラメ ( 筋肉 )	1F 敷地沖合 10 km 付近 ( T-B3 )	平成 25 年 9 月 7 日	6.1	11	17.1
ホシザメ ( 筋肉 )	1F 敷地沖合 10 km 付近 ( T-B3 )	平成 25 年 9 月 7 日	ND	6.6	6.6
マコガレイ ( 筋肉 )	1F 敷地沖合 10 km 付近 ( T-B3 )	平成 25 年 9 月 7 日	4.1	10	14.1
イシガレイ ( 筋肉 )	2F 敷地沖合 10 km 付近 ( T-B4 )	平成 25 年 9 月 7 日	ND	9.8	9.8
カナガシラ ( 筋肉 )	2F 敷地沖合 10 km 付近 ( T-B4 )	平成 25 年 9 月 7 日	ND	5.2	5.2

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約4.4Bq/kg(生)、Cs-137が約3.8Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値 (平成24年4月1日以降) Cs-134、Cs-137の合計 : 100Bq/kg。

分析は東京パワーテクノロジー株式会社にて実施

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所 20 km 圏内海域 > < 8/8 >  
 ( 同所港湾内を除く )

( データ集約 : 10/18 )

試料名 ( 部位 )	採取場所 ( 地点番号 )	採取日	試料濃度 ( Bq / kg ( 生 ) ) ( 半減期 )		
			Cs - 134 ( 約 2 年 )	Cs - 137 ( 約 30 年 )	Cs 合計
コモンカスベ(筋肉)	2F敷地沖合10km付近(T-B4)	平成25年9月7日	34	69	103
チダイ(筋肉)	2F敷地沖合10km付近(T-B4)	平成25年9月7日	ND	ND	ND
ヒラメ(筋肉)	2F敷地沖合10km付近(T-B4)	平成25年9月7日	ND	6.5	6.5
ホウボウ(筋肉)	2F敷地沖合10km付近(T-B4)	平成25年9月7日	ND	4.2	4.2
ホシザメ(筋肉)	2F敷地沖合10km付近(T-B4)	平成25年9月7日	6.6	14	20.6
マコガレイ(筋肉)	2F敷地沖合10km付近(T-B4)	平成25年9月7日	9.7	14	23.7
マトウダイ(筋肉)	2F敷地沖合10km付近(T-B4)	平成25年9月7日	ND	ND	ND

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約4.3Bq/kg(生)、Cs-137が約3.7Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値(平成24年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計:100Bq/kg。

分析は東京パワーテクノロジー株式会社にて実施